

ゴルフ会優勝者寄稿

第46回
ゴルフ会優勝

佐藤 文寛 (昭和36年機械科卒)



平成26年4月4日千葉県東金市の新千葉カントリー倶楽部「あさぎり」コースで行われた第46回東京秋工会ゴルフ会に参加しS47Kの染谷さんのご主人と同ネットのスコアでしたが、年齢ハンディに恵まれて初の優勝を飾ることができました。前日の雨の影響でフェアウェーはぬかるんでいる場所もありましたが、天気は曇りから快晴に向かい、更にコース内の桜は満開であり最高のゴルフ日和となりました。この第46回ゴルフ会は久々の参加であり、S36Mは私一人でしたがS36Aの伊東さん、第42回大会で準優勝のS36E井島さんとお互いの同級生の情報を交換しながら三人でのプレーを楽しみました。

スタートの1番ホールは何とかフェアウェーをキープし、朝一番のドライバーショットがラフの場合に支払う罰金を逃れ、幸先の良いボギーで上ることができました。これなら目標の100を切るゴルフができるのではないかと甘い期待を持ちました。しかしながら、各ホールともグリーン周りは私の顔に例えると「なじぎ」がグリーン、両方の「くぼんだほった」が広くて深いバンカー、「鼻」がグリーン手前の狭いエプロン、そして「目もと」がグリーンエッジでホールによっては芝を伸ばしたラフにもなっており、難しいコースと感じました。井島さんからアドバイスを頂き、グリーンを直接狙わず、アプローチでのグリーンオンを試みましたが、それでも深いバンカーに吸い込まれることが多く、2番ホールからはダブルボギーの連続でした。

そして午後は15番ロングホールで痛恨の9打を叩き目標の100を切るゴルフは遠のいていきました。ティショットの第1打を左の谷に落とし、第2打はキャディからバンカーを避けるべくアドバイスを頂いたがバンカーへ。「バンカーはラフの中のオアシスである」とあるプロが言っていたのを思い出して7番ウッドで挑戦したが、前進ティ(ティショットをOBにした人がローカルルールで第4打としてショットする場所)を僅かに超えたミスショット。4打目は5番ウッドで飛距離を出したが、5打目の8番アイアンはグリーン左に大きく外し、左足下がりの難しいアプローチとなり結局7打オン、2パットの9打となった次第です。いつもはここで緊張が切れ多叩きが続くのだが団体戦もあるので、何とかプレーに集中しました。

16番ホールはアプローチがピンそばに寄り、しっかりパットしてパープレー。17番ホールはニアピンを獲得してのバーディ逃がしのパープレーとなり、15番ホールの9打を少しは挽回することができました。しかし18番ホールはまたもダブルボギーで残念ながら1打及ばず100を切ることは叶いませんでした。

このようなゴルフをすることが多いのですが、ゴルフができることに感謝しています。

42歳の時に上司からゴルフを勧められ、ゴルフコンペの幹事に連れられてハーフセットのクラブを購入しました。ゴルフコンペ開催までの2ヶ月間、毎週1回は幹事の指導で練習をしました。これを機会に年数回のゴルフコンペに参加することになり、練習はゴルフコンペ開催前に数回する程度でしたが、止めることなく続けてきました。こうしてゴルフを楽しむことができるのはゴルフを勧めた上司と幹事の指導があったからだ感謝しています。

神奈川県と千葉県を結ぶアクアラインが完成してからは、横浜市に住んでいる私には千葉県のゴルフ場が非常に近くて便利になりました。これも感謝の一つです。

ゴルフは一人ではできません。プライベートのゴルフに誘われてからは色々なゴルフコンペにも誘われる機会ができました。こうして誘ってくれる方々にも感謝しています。そしてゴルフのできる自分の健康と余り文句も言わずに送り出してくれる妻にも感謝しなければならぬと考えています。

ゴルフを始めたころは「あるがままのボール」を「思いのままに動かし」、即ち6インチ・ブレースのゴルフを教わりました。

その後「あるがままのボール」で行うコンペに参加する機会があり、これがゴルフであるということを知りました。当秋工会のゴルフ会は、更にカップインまでノータッチでプレイする素晴らしいゴルフです。こういうゴルフ会に参加できることに感謝しています。

ゴルフができることに感謝。

次のゴルフの予定が入っている。

そういう日々が続くことを願っています。

投稿に当たり過去に感銘した本を読み直し参考にしました。

「痛快ゴルフ学！」鈴木康之/杉山通敬/藤岡三樹臣
発行所/集英社インターナショナル/2002年第1版



株式会社 アドテクノ

技術コンサルティング

Friction Stir Welding Tool 輸入代理店

〒300-0063 茨城県水戸市五軒町1丁目5番48号

取締役 佐々木 武 (昭和29年機械科卒)

TEL. 029-233-3380 FAX. 029-221-7789

